



お元気ですか!

志村 たかよし です

第四回定例会 奥村あき子議員の質問から

公的責任による認可保育所を軸とした子育て支援策の拡充について

11月26日の本会議で奥村あき子議員がとりあげた保育問題についての質問は、中央区の保育や子育て支援についての分析となっておりますので、質問要旨を掲載します。文章ばかりですが、「ご了承ください」。

いま、子どもたちは「五感を通して育まれる感覚的感情が衰退し、自己肯定感をもてず、自立と共生のバランスが崩れ、人間的な成長・発達の機会を奪われている」という現実が広がる中で、子どもらしく生きる時期「子ども期」がうばわれている状況があると言われています。

「子ども期」を保障する保育を

子どもたちに、この「子ども期」を保障していくことこそ、本来の保育だと思えます。

とくに保育所が果たす役割は重要です。保育所は、地域において最も身近な児童福祉施設であり、子育ての知識、経験、技術を蓄積している場です。核家族化がすすむなか、保護者の子育ての負担や不安、孤立感などの悩みに寄り



添い、支え、励ます「総合的な子育て支援」が求められており、区立保育園への希望が増え続けています。

保育所を整備し、保育を提供することは自治体の責務になっています。

ところが、保育所を十分に整備してこなかったため、認可保育所の不足が大きな社会問題となっており、中央区では、13年10月末現在で、認可保育所の待機児は537人となっています。

保育基準が低い認証保育所

認可保育所をつくるにはお金がかかるとして、石原前都知事が保育基準を下げた都の独自基準による安上がりな認証保育所制度をつくって以来、認証保育所が増えました。

働く保護者の置かれる状況、要望は様々で、「長時間労働で子どもを早く迎えに行くことが難しい」「子どもの発熱で保育園側からの呼び出しが続くと、会社内で自分の評価が

下がってしまうのではと心配だ」などの思いから、比較的緩やかに子どもを預かってくれる認証保育所を支持する声もあります。

しかし、そこには、長時間働くことが求められたり、女性の社会参画を応援しようという気運が企業内でまだ育っていないなどの社会背景があるのではないのでしょうか。

大事なのは、父親も母親も子どもと一緒に過ごす時間を持てるように、女性が子どもを産みやすく働きやすい環境をつくるとともに、父親が育児参加できるような社会を実現させることだと思えます。

保育所での子どもの成長とは

また、保育所の事業者には幼児教育の教材や幼児向け出版物の発行などを主要な事業としている企業が多く参入しており、保護者に「早く教育しなければ不安」「他の子どもに遅れてはいけない」という一種の「あせり」をあおる（裏面に続く）



情報が氾濫しているのではないかと  
思います。

ある認可保育所で働く保育士が、  
保育園見学に来た保護者から「こ  
の保育園では、ひらがなを教える  
のですか」と聞かれた際、「直接  
教えるわけではないけれど、日々  
の生活の中で覚えられるように工  
夫してますよ」と具体的に取り組  
みを伝えると「安心しました」と  
笑顔になるそうです。教材に頼ら  
なくても、生活を通じての様々な  
工夫の中から子どもは学び、成長  
していくことを話すことで、母親  
は安心したということでした。

はじめて母親になった保護者は、  
子どもと一緒に自分自身も母親と  
して成長していきます。そんな母  
親に寄り添い、支え、成長させる  
ことも、保育士の大事な役割だと  
思います。

### 保育士不足による質の低下を懸念

安倍政権が「待機児解消加速化  
プラン」の柱に位置づける定員が  
6〜19人の「小規模保育事業」は、

保育士の資格を持つ人が保育従事  
者の半分でよいなどと低い基準に  
することが決まりました。

区立の認可保育所は全員が保育  
士の資格を持つているのと比べて、  
あまりにも低すぎる基準だと言わ  
ざるを得ません。

厚労省の発表によると、0〜2  
歳児の死亡事故は、12年では18人  
のうち認可が6人、認可外は12人  
でした。保育の専門知識があれば、  
防げた事故もあったのではないで  
しょうか。

5年間ですべての保育従事者が  
入れ替ったという区内の認証保育  
所もあります。また、有資格の保  
育士を時給950円で募集する広  
告も新聞折込みなどで見かけます。  
処遇の低さは、保育従事者の定  
着率の低さや、子どもの安全確保  
にも係わります。(つづく)

### 【前半部分の質疑応答】

Q. 認証保育所制度は恒常的な制  
度とすべきではないのでは。

区長「待機児童対策に有効な制度」

Q. 保育の質が確保された区立保  
育園増設による待機児解消が求め  
られると思うが。

区長「認可保育所を中心としなが  
らも認証保育所も配置していく」

Q. 区内にある都有地を活用して  
区立保育園の整備をすすめるため、  
都対して情報公開を絶えず求め、  
都有土地利用の要望を伝えることが  
必要ではないか。

区長「都に情報提供を求めていく」

Q. 規制緩和によって事故が生ま  
れる危険性についての考えは。

(区長は答弁で触れず)

Q. 株式会社「利益を上げる」  
ために「人件費の削減」を追求し  
保育士にしわ寄せされている。人  
費の削減」と「よい保育」は両立  
すると考えるか。

区長「事業者が人件費の削減を追  
及している様な状況はない」

## 秘密保護法――安倍自公政権が成立強行 撤廃求めこれからも全力!

希代の悪法「秘密保護法案」  
が12月6日の深夜、参院本会議  
で、自民、公明の強行採決によ  
り成立しました。

広範な国民各層からの批判が  
高まるなかでの暴挙です。

党区議団は、連日、秘密保護  
法案の廃案をめざす宣伝・署名  
活動に取り組んできました。

日本国憲法の国民主権、基本  
的人権、平和主義を踏みにじる  
憲法違反の「秘密保護法」の撤  
廃をめざし、これからも力を尽  
くします。



築地市場、人形町駅前、勝どき駅前で宣伝署名活動

「意見」「要望」など、お気軽に「連絡ください」(03-6360-0000)